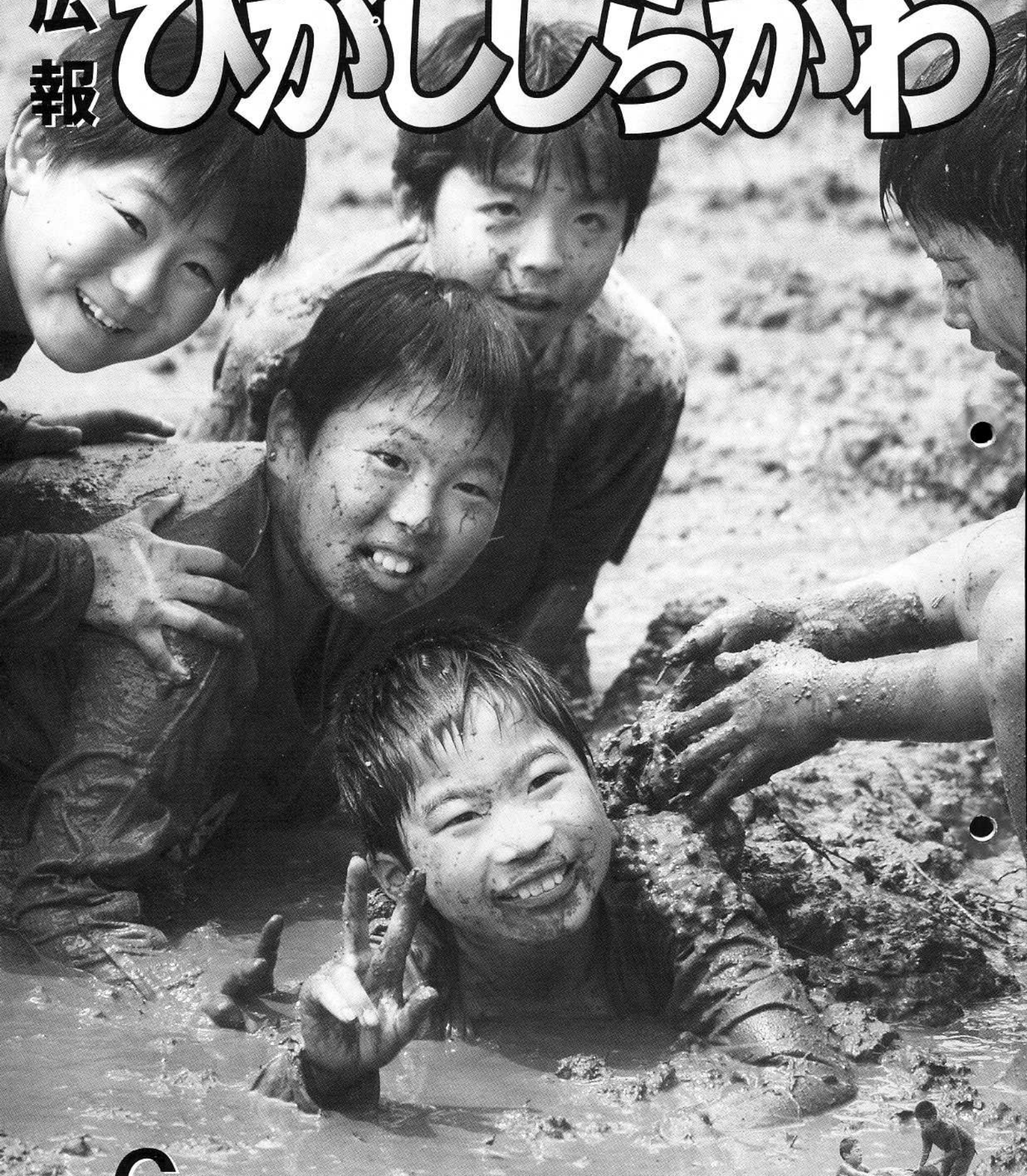


広  
報

# ひがしらかわ



6

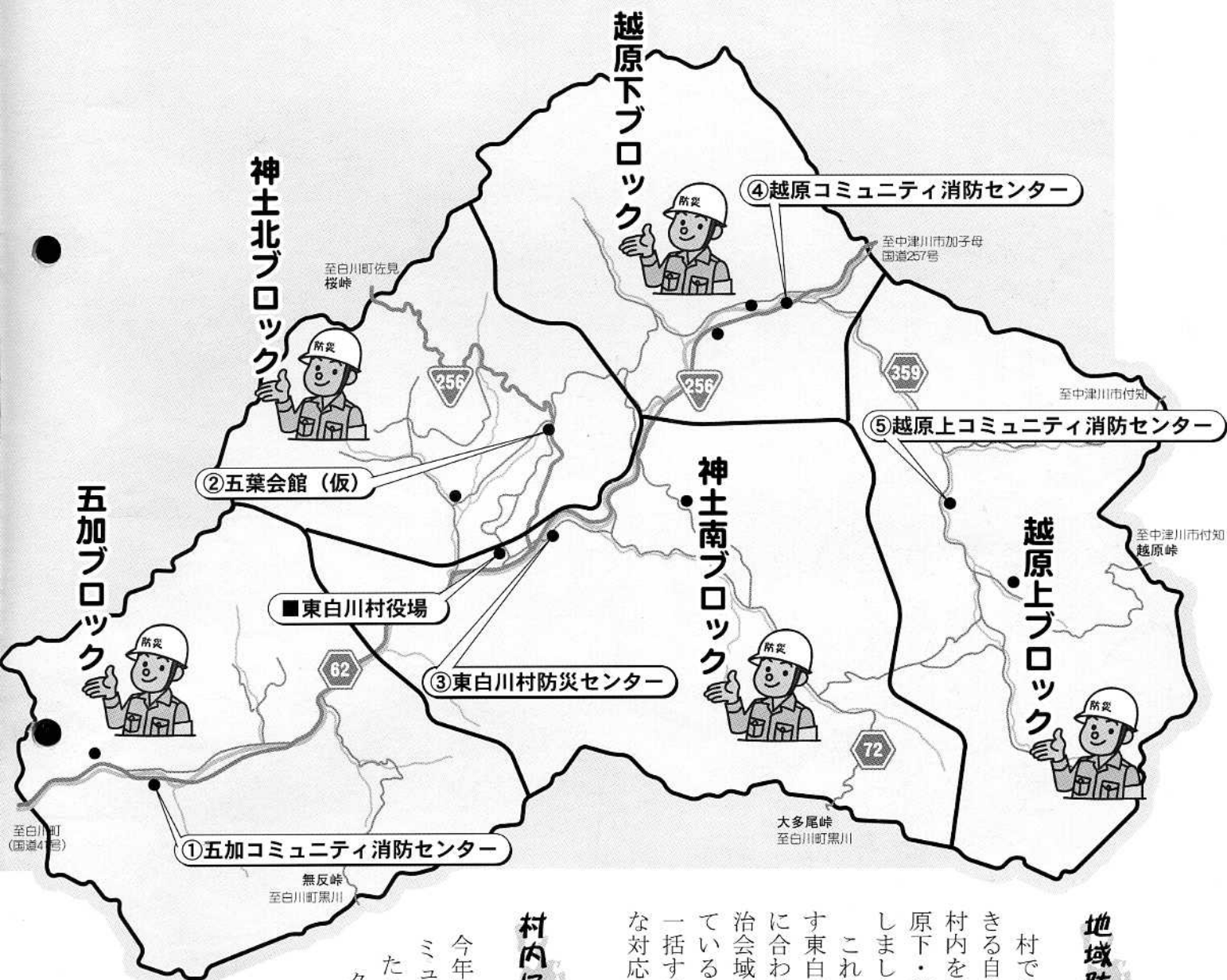
2005  
No. 528

5月20日、東白川小学校の5年生21人が総合的な学習の授業として、同校の学習田の荒かき作業を行いました。

これは、米についてより詳しく学習しようと実習を交えて取り組まれている授業で、荒かき作業はその第一段階。児童らは田に入り、足踏みしながら土をこねはじめましたが…、しばらくするとどの子も全身泥にまみれた姿に。土にたわむれ体で感じる授業を楽しんでいました。



# 村内5つの活動拠点 消防防災施設



## 地域防災の自立

村では、『非常時に力を発揮できる自立した地域防災』を基本に、村内を五加・神土北・神土南・越原下・越原上の五ブロックに区分しました。

これは、『地域密着型』を目指す東白川村消防団の今年度の編成に合わせて計画されたもので、自治会域や地形を考慮して区分されていることから、災害時に、村が一括する消防防災とは違った柔軟な対応を期待したものです。

## 村内に五つの拠点施設

今年四月、越原上地区に消防コミュニティセンターが誕生したことにより、村内五ブロックのうち四地域に消防防災の拠点施設(※上図参照)が整いました。

これらの施設は、村にある二十八カ所の指定避難所とは別に機能するもので、消防団活





インターネットで見られる

## 土砂災害警戒情報

<http://www.sabo.pref.gifu.jp/>



雨量グラフ



警戒情報マップ

### ①五加コミュニティ消防センター

五加



【地区】  
柏本／宮代／大沢／下野／久須見  
【消防団】  
第1部（1号車／2号車）

### ②五葉会館（仮）

神土北



【地区】  
中通一部／神付／中谷／加舎尾／西洞  
【消防団】  
第2部（3号車／4号車）

### ③東白川村防災センター

神土南



【地区】  
大口／平／上親田／下親田／中通一部  
【消防団】  
第3部（自動車／5号車）

### ④越原コミュニティ消防センター

越原下



【地区】  
曲坂／日向／陰地  
【消防団】  
第4部（自動車／6号車／7号車）

### ⑤越原上コミュニティ消防センター

越原上



【地区】  
栃山／黒瀬／大明神  
【消防団】  
第5部（8号車／9号車）

### ■東白川村役場（防災対策本部）



【地区】  
村内全域  
【消防団】  
本部

## 個人の意識が大切

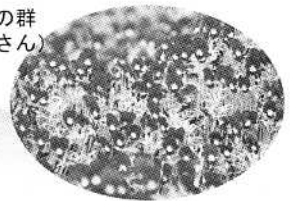
動のほか、災害時にはその地域の活動拠点として情報を集約したり、食事の炊き出しをしたりする場所となります。

更には、「自分の地域は自分で守る」という意識が高まることで郷土愛が育まれ、村全体の安全にも結びついていくことが期待されます。

災害はいつ起こるのか予測ができません。いざという時のために各家庭でも非常持ち出し品を準備したり、避難場所や避難時の心得を確認したりして普段から防災について意識することが大切です。

また、本村のような山間部では、大量降雨によって土砂災害が発生する危険性が高いため、インターネットを使った土砂災害警戒情報などを参考にする方法も有効といえるのではないのでしょうか。

これからの時代、村に住む一人ひとりの防災意識が村を守る重要なカギになるといえます。



# できごと事情

## めざせ完全登頂！東小児童ら登山に汗

五月一日、村にある六つの山を毎年一山ずつ登り、六年間で完全登頂を目指す東白川小学校の恒例行事「全校登山」が実施されました。

今年の山は手掛岩山（九〇九・三m）で、上親田から登り栃山に下山するルート。児童らは、六学年が混在する「仲良しグループ」に分かれ、班員同士協力しながら山頂を目指しました。途中には、小学校が一望できる場所や、クイズ看板が設置してあり、その地点ごとに小休止をはさみながらの登山となりました。

また、同校から他校へ赴任・転校した教諭や児童の自主的な参加もあり、本村の地域性、学校の特徴が生かされた行事となっているようです。



▶上級生に励まされながら山道を歩く1年生

## 村を学ぶ。名女大中生徒ら来村



◀説明を受けながら陶芸に挑戦する生徒

五月十一日から十三日までの三日間、本村出身の故・越原春子氏が創設した名古屋女子大学中学校の一年生百十八人が来村し、各種体験活動を行いました。

これは、体で学ぶことの大切さを知ってもらおうと同校が実施している年中行事の一つで、生徒らは、越原氏の生家で地元住民の話や、村老人クラブの協力による「縄ない」のほか、こもれびの里を利用した体験活動として、アートプレート作りや陶芸などを体験しました。引率する鈴木校長からは「こうした『生』の自然に触れる体験や、村の方々と接することができ、生徒たちも喜んでいきます」との声も。三日間の研修を通じて生徒らは村を知り、多くのことを学んだようです。

## 千客万来。新茶イベントにぎわう



◀手もみ体験をするイベント参加者

初夏を迎え、新茶の季節が到来。村で育った茶葉を加えた煎茶・ひがし白川茶も出荷の準備が整い、多くの人に味わってもらおうと五月十五日、道の駅・茶の里東白川で「春の味覚まつり」が開かれました。

会場には、(有)新世紀工房、農業婦人美味作、てんとうむしガーデン組合のテントが軒を並べ、新茶や朴葉寿司、田舎汁などを提供。地域の方々がドライブ途中に立ち寄る人々でにぎわいました。また、自分で摘んだ茶葉を蒸し、手もみをする体験イベントも同時に開催されており、参加者からは「自分で摘んでもんだお茶が飲めると思うと嬉しい。出来上がりが楽しみ」との声もありました。

おや？リング状に育ったタケノコ  
(陰地・安江嘉久一さん)



# つちのこ村の

## 大きくな～れ！園児ら稚鮎を放流

園児を対象として毎年この時期に行っているもので、今年村内に放流した稚鮎二、八五〇kgの一部。  
園児たちは、鮎の入ったバケツを手の中川原水辺公園へ行き、「大きくな～れ！大きくな～れ！」と声をかけながら、体長十五cmほどの稚鮎を丁寧に放しました。  
組合関係者らは「自分たちで放流した鮎のすむ川として、清流白川をきれいにしようという気持ちが生まれたらうれしいですね」と目を細めていました。



◀バケツに入った稚鮎を放流する園児たち

五月十日、みつば保育園の年長児二十四人が、清流白川に稚鮎約五kgを放流しました。  
これは、飛騨川漁協東白川支部が、川に親しんでもらう“と保育

## 保護者ら集い我が子の安全を考える

校がそれぞれ登下校における児童生徒への指導の内容を発表したり、富松警部補から、県内で発生した事案などを聞き防犯のポイントを研修したりしました。また、防犯に対する意識を高めようと自家用車に貼り付ける防犯ステッカーについての説明も行われており、村ぐるみで防犯に取り組む活動がスタートしました。



◀研修会の様子

子どもを狙った不審者や変質者による事件が頻繁に発生する近年。そうした事件に村の子どもたちが巻き込まれないよう、村連合PTAや村青少年健全育成村民会議らが共催する『子ども安全研修会』が五月十九日に東白川中学校で開かれました。  
会では、小中学



▲防犯を呼びかけるステッカー

## 笑顔満開☆親子ら運動会に汗

れたのか、未就園児とその保護者ら約五十組が会場に集い、役員が計画した障害物競走やリレーなどの親子競技を楽しみました。競技中、お母さんと離れるのがいやで泣き出す子もいれば、競技をおもしろがり夢中になって走る子の姿も。泣き声、笑い声が会場にあふれていました。  
また、昼には芝生広場に散らばって、ご飯を食べたり雑談をしたりして親子それぞれに交流を深めているようでした。



◀障害物競走に挑戦する親子



▲競技を楽しむ親子

村の子育て支援事業の取り組みの一つ、子育てサークルの遠足&運動会が五月二十五日、中川原水辺公園で開かれました。  
当日は絶好の好天で、その陽気に誘わ



「新着メール  
がぁいまま」



『ふるさと体験を終えて』

東白川小学校 5年 松岡佑佳 (陰地)  
河田智佳 (西洞)

私は森林組合にいて、働いている人達はみんなで協力してやっていて、みんなががんばっていることがよくわかりました。

特に山で仕事をしていた人は、暑い日に外で機会をあつかって、汗をかきながら、いっしょけんめいやっていることが、みんな顔のひょうじょうでよくわかりました。木の切り方で木のたおれる方向のことがわかりました。外で働く人は、機械やけがを第一に気をつけていることだとわかりました。

森林組合の人達は自然をまもるために色々な努力をしていると思いました。私も将来自然に関する仕事がしたいなぁと思いました。 ▼松岡佑佳 (東白川村森林組合)



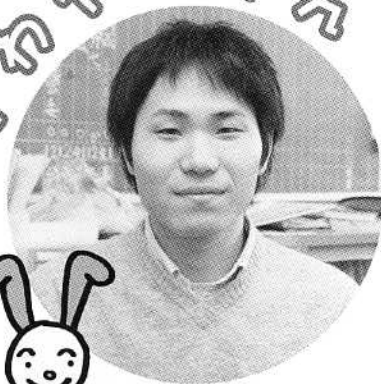
私は、産業体験でたくさんを知りました。働く人は毎日、毎日こんな大変なことをやっているのはとても、すごいことだと思いました。どの仕事もほとんどずっと立ちっぱなしだし、それに大きな声で「いらっしゃいませ」、「ありがとうございました」と言っているのが、かっこよかったです。

私は、何回も何回もお茶をお客さんに入れました。ある人が私のお茶を飲んで「これ、どこに売ってる?」と聞いてくれた時はすごくうれしかったです。お店の人はそれでいつも笑顔でいるんだなぁと思いました。あと、自分でソフトクリームを出したのはおもしろかったです。

今回の産業体験は、とても心に残ったし楽しかったです。 ▼河田智佳 (旬新世紀工房)

いかっせや …みんなの広場…

さわやがさん



三好達也さん  
(神戸中通・25歳)  
東白川小学校 勤務

※「さすがに冬は寒い!でも、星がすごくキレイに見えると  
ころですね」と村について話  
してくれる若者を紹介します。

●趣味

車。スノーボード

●休日の過ごし方

買い物とかドライブとか

●最近、夢中なこと

サビキ釣り

●好きなもの

海。メロン

●夢

海のそばに別荘が欲しい

●好きな異性のタイプ

明るい子

●結婚について

30歳くらいまでには…

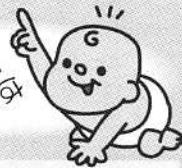
ほっと  
ほっとアングル



毎春恒例の第26回老人クラブゲートボール夏季大会が5月19日、総合運動場で開催されました。  
大会結果は次のとおりです。

【優勝】高砂会  
【準優勝】常盤会B  
【3位】明清会

わが家のス  
猫 1歳



今井 稜人ちゃん  
(健二さん・久美さん=柏本)



渡辺 佳小里ちゃん  
(恒さん・克枝さん=宮代)



安江 秀悟ちゃん  
(伸浩さん・明子さん=黒瀬)

このコーナーの子どもたちはみな同い年。10年後、20年後「広報」を見ればホラ!1歳のあの子の顔が…

# 戸籍の窓 (5月1日～5月31日)

## ●誕生おめでとうございます

今井 乃愛 (宏和 良美 (宮代))  
 嶋倉 一翔 (大二郎 久美子 (柏本))

## ●お悔やみ申し上げます

安江 恒男 87歳(下親田)  
 安江 春一 96歳(柏本)  
 今井 政一 90歳(陰地)



## 絵てがみ教室 どんぐり会

趣味のグループ

切で、「下手がいい。下手でいい」を合言葉に皆で楽しんでいます」と話されるのは会長



絵てがみには、交流を生み出し、人の心を豊かにする魅力があるようです。

五人の会員から発送される  
 い」と絵てがみを楽しんでいる様子。十五人の会員から発送される  
 の感動が嬉しい」と絵てがみを楽しんでいる様子。十五人の会員から発送される

今月は、ハガキに絵を描き  
 思いを綴る「絵てがみ」を楽しむグループ・どんぐり会を紹介します。

の今井桂子さん。  
 毎月一度、関市在住の遠藤正一さんを講師に教室を開いており、会員らは「描く楽しみと送る楽しみ、そしてもらった時の感動が嬉しい」と絵てがみを楽しんでいる様子。十五人の会員から発送される

## 職場アレコレ



### 東白川国民健康保険病院

今月は、4月から東白川病院に勤務されている牧谷光晴医師を紹介します。

「祖父母の実家がある朝日村に似た雰囲気のある村ですね。職場ではスタッフが温かく接してくれるので助かっていますし、赴任したころに比べて不安も和らきました。今後、生活習慣病を少しでも減らし、皆さんが健康であるよう努めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします」と村の印象、今後の抱負について話される牧谷医師。また、仕事外では、バスケットボールやサッカーが好きで、観戦だけでなく村でもスポーツとして楽しんでいきたいとも話されました。

心強い味方の登場に期待が集まります。

## ちよつと、よつて

### ホットアングル

岐阜市近郊に住む村出身者で組織する「東白川花の木会」が今年で十年を迎え、記念総会が五月十五日、はなのき別館で開催されました。

会には、会員三十五人を含む関係者七十人が出席し、事業報告や新年度事業計画などの議事のほか、健康講演や民舞の観賞、昼食を兼ねた懇親会を楽しみました。出席者らは旧友との再会を喜び、思い出話に花を咲かせていました。



東白川花の木会第十回総会

## 『ココロの止まり木』

河合隼雄 著

“最近、ココロをうまく働かせていますか？”  
「明るく元気に」と励まされて苦しむ子ども、  
頑張りすぎる中高年、そして老い…。  
「週間朝日」に連載されたコラムを1冊にまとめ上げた本書は、臨床心理学者である著者が、文化と心の関連を語りながら、現代の日本人の悩みの現場に贈るココロの転換術集です。



## 第41回東白川村消防操法大会結果 (5月29日開催)

### 団体表彰

#### 【小型ポンプの部】

- ★優勝＝第3部 (指揮者…永田弘二、1番員…安江慶太、2番員…大坪行洋、3番員…村雲康人)
- ★準優勝＝第5部 (指揮者…今井聡、1番員…安江将利、2番員…安江将行、3番員…安江規)
- ★第3位＝第1部 (指揮者…安江京二、1番員…荻田和也、2番員…今井洋介、3番員…安江純)

#### 【ポンプ自動車の部】

- ★優勝＝第4部 (指揮者…今井明義、1番員…安江忠孝、2番員…松岡芳樹、3番員…土井啓也、4番員…渡辺泰司)

### 個人表彰・優秀賞

#### 【小型ポンプの部】

- ▽指揮者…田口健次 (第4部第6班) ▽1番員…安江慶太 (第3部) ▽2番員…安江孝寛 (第4部第7班) ▽3番員…小森敏行 (第2部)

#### 【ポンプ自動車の部】

- ▽指揮者…今井明義 (第4部) ▽1番員…安江忠孝 (第4部) ▽2番員…松岡芳樹 (第4部) ▽3番員…土井啓也 (第4部) ▽4番員…渡辺泰司 (第4部)

## 三日里親を募集します



【三日里親とは】県内の児童養護施設に生活している子どもたちの中で、夏期などの帰省時に、帰れる家庭のない児童や家庭の事情で帰省できない児童を民間篤志家に三日間預かっていただき、児童に温かい家庭の雰囲気を体験させるため、岐阜県の委託を受け岐阜県里親連合会が行う事業です。

【委託の期間】平成17年8月6日 (土) から8月8日 (月)

【申込みの方法】事業に応募される方は、役場住民福祉課 (有5156) までご連絡ください

【申込みの期間】平成17年6月30日 (木) から7月8日 (金)

【委託する児童の通知】委託の決定した里親さんには、7月27日 (木) までに「児童委託通知書」を送付します。

平成18年度から、中学校の教科書が新しいものになります。そこで、いくつかの出版社の教科書見本を展示し、保護者や一般の方々に閲覧していただきたいと思ひます。多くの方にご来場・ご意見いただきますようご案内します。

#### 【展示会場】

- 美濃加茂市教育センター2階研究室 (文化の森内) ■可見市教育研究所
- 加茂郡教育研究所 (川辺町) ■御嵩町教育委員会 (役場庁舎内) ■可茂総合庁舎4階教科書センター

#### 【展示期間】

平成17年6月17日から7月1日まで (土曜、日曜を除く)

#### 【閲覧時間】

午前9時から午後4時30分まで

## 中学校用教科書見本の展示会開催



## 7月・8月の“ごみ収集日”について

7/10 ペット・トレー

7/10 その他プラスチック

7/22 金物・不燃粗大

8/5 ガラス・可燃粗大

8/18 陶器類

各物品に関する集積場所や分類方法につきましては、今月配布しました平成17年度ごみ収集カレンダー保存版をご覧ください。

ごみの回収・分類について詳しくは役場建設環境課（有線2145）までお問い合わせ下さい。



## ありがとうございました

御寄付（5/31現在）（敬称略）

### 【東白川病院】

金5万円＝今井茂樹

### 【社会福祉事業指定】

金10万円＝大坪勇司（上親田）

### 【せせらぎ荘指定】

金10万円＝安江守人（下親田）

### 【社会福祉協議会】

エアマット＝荻田弘美（名古屋市）

古切手＝山口八恵子（下野）

古切手＝安江すみ（平）

古切手＝榊風花屋

金5万円＝桂川和己（黒渕）

【訂正】先月号8頁「さわやかさん・2行目/放して→話して」、11頁「御寄付・5行目/東白川小学校→東白川中学校」の誤りでした。訂正してお詫びします。

## 農業所得の申告は収支計算で

農業所得の申告に用いられてきた水稻、転作田の農業所得標準は、平成18年分の確定申告から廃止されます。

これまで、農業所得標準を適用し、確定申告されてきた方は今年度から、収入金額から必要経費を差し引く『収支計算』で農業所得を計算していただくこととなります。

出荷伝票など収入金額のわかる書類と、領収書など必要経費のわかる書類を保存し、ノートなどに記録いただければ比較的簡単に収支計算をすることができます。

ご不明な点は、関税務署・個人課税部門（0575-22-2237）もしくは役場住民課税係（有線2141）までお尋ねください。

検査項目	検査結果		水質基準
	①大明神水系	②曲坂水系	
気温(°C)	14	16	
水温(°C)	17	19	
一般細菌(CFU/ml)	0	0	100以下
大腸菌	不検出	不検出	不検出
塩化物イオン(mg/l)	3.4	2.2	200以下
有機物(mg/l)	0.5未満	0.5未満	5以下
pH値	7.2	7.1	5.8-8.6
味	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし	異常なし
色度(度)	1未満	1未満	5以下
濁度(度)	0.1未満	0.1未満	2以下
残留塩素(mg/l)	0.5	0.5	0.1以上

採取日：平成十七年五月十日  
採取場所：①神土平②五加大沢  
検査機関：株総合保健センター

## 5月 水道水水質検査結果

『平成17年度東白川簡易水道水質検査等計画書』を策定しました。役場窓口にて閲覧頂けます。



岐阜県市町村振興補助金を活用して、花フェスタに関連する次の事業を行いました。

- 集落花かざり事業（日向・平）
- 加茂地区花フェスタ実行委員会負担金
- 小中学生花フェスタ体験学習

## 有害鳥獣捕獲を実施中

農作物の被害が多発しているため、5月14日から7月12日までの60日間、村内全域で猟銃・柵・おりによるカラスとイノシシの鳥獣捕獲を実施しています。ご理解とご協力をお願いします。

役場産業振興課林務係（有線5173）

## サマージャンボ宝くじ

発売期間  
7/15～8/2

1等・前後賞合わせて



# 300,000,000円

1等…2億円×42本（前後賞各5,000万円）

2等…1億円×42本

# 花の作品展



古田真由美さん (柏本)

東白川中学校 1年  
「自分の手のデッサン」



古田優菜さん (上親田)

東白川小学校 4年  
「こんなものでかいたよ」



有田拓也くん (下親田)



伊藤麻友さん (日向)



村雲友美さん (神付)

みつば保育園  
「おたまじゃくし」



今井あいさん (平)

## 俳句

冬帽を目深に球技はじまりぬ  
木々は芽に故郷裏木曾今日も無事  
霧晴れて緑の里に薄暑かな  
水田には目だけ出しおる蛙かな  
野菜苗植える手本に桜散る  
雪柳揺れて雷鳴近づけり  
病室の窓辺に鳩の物ほしく  
下呂の朝霧につつまれもの静か  
野辺に咲くすみれの花にやすらぎぬ  
そよ風やブルーの魅力花フェスタ  
青空へ声なき万歳芽木林  
初緑つらなる枝や朝日中  
事故悲し線路の錆に花置かる  
恋に舞ふ花野の蟻の美しさ  
花びらと一つ散らして若葉風  
窓に見る雲の流れや五月晴  
田植機の四方に機音ひびかせる  
かしわもち供へて端午祭りいる  
散りそめし花と惜しむや春あらし  
春爛漫色とりどりの花を楽しみ  
せんまいにのの字の春や風つよし  
つつじ咲き庭の花々あげ羽とぶ

※皆様の作品をお寄せ下さい。ご投稿は奇数月十五日までに  
平・安江武子宛にお出し下さい。

- 安江一滴水
- 今井綱子
- 安江すみ
- 村雲とも子
- 今井志げき
- 河田風楊
- 田口秋映
- 安江とくよ
- 安江和郎
- 村雲とみ子
- 安江武子

## 人目の動き

— 5月末住民登録人口から —

世帯数	898世帯
人口	3,034人
転入	3人
転出	3人
出生	2人
死亡	3人

先月と比較して 1人減  
昨年と比較して 20人減

「ボランティア」  
辞書には「自発的に奉仕活動などを無償でする人」とある▼自分も今までは、それらしいことをいくつか経験してきた▼相手に喜んでほしい。成し遂げた時の充実感がほしい…など理由は様々だが、最終的には自己満足であり偽善なのだと思う▼する人とされる人。需要と供給のバランスがとれているから、その言葉も成り立っている▼無償ではないが、本物の奉仕活動が村にはある。消防団だ▼村に住む二十四歳から四十歳までの男性による地域を守るための組織。有事となれば、二十四時間体制で被災地へとかけつける▼この行為を当たり前と感じる郷土愛こそがボランティアと呼べるものだと自分は思う (J)